

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Our Mission

誠意をもって人々の日常を見つめ、創意をもって新たな体験を提案する

ブランド事業営業利益
7%全社営業利益
800億円

② 中長期の経営戦略

1. ブランド事業のグローバル拡大と事業変…

事業の集中と転換を進め、従来比2倍以上の成長資金を投下し、収益性や成長性を大幅向上

3. マネジメント力の強化

コーポレートとビジネスグループの役割明確化により経営スピード向上と事業成長をドライブ

2. 成長基盤の構築

社内外連携強化、コア技術深化・将来技術探索、人への投資拡大で持続的事業拡大を支援

4. ビジネスグループ再編

2025年4月、スマートライフとスマートワークプレイスの2つに再編。Next Innovation具現化も推進

③ 対処すべき課題

① 世界経済の不確実性対応

- ・米国通商政策の先行き不透明性への対応
- ・ウクライナ・中東情勢など地政学リスク対応
- ・各国の物価・金利政策動向への対応

② 財務基盤の改善

- ・デバイス事業のアセットライト化推進
- ・黒字化体質の構築と安定的収益計上
- ・低収益事業の構造改革

③ 競争力強化と再成長

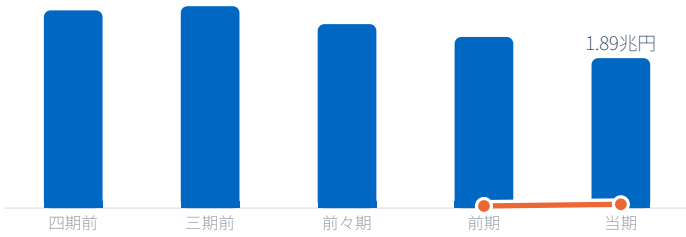
- ・ブランド事業の二桁成長達成の継続
- ・ディスプレイ事業の黒字転換（亀山・白山工場活用）
- ・EV・AI・ロボティクス・宇宙など新産業領域への進出

面で使えるポイント

- ・創業者の『他社がまねするような商品をつくれ』という精神と2025年5月策定のOur Missionで…
- ・2025年4月のビジネスグループ再編で『あなたらしく暮らす』と『共創的に働く』の両領域で事業展開…
- ・EV・AI・インダストリーDX・ロボティクス・宇宙など新産業領域で親会社・鴻海精密工業のリソース活用し…

証券コード 6753

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.89兆円

営業利益率

2.6%

財務健康度

28点 / 100点

要するに

電気通信機器、電気機器、電子応用機器全般および電子部品の製造・販売を主業とする大

主力事業・セグメント

- SmartWorkplace 45.0%
- SmartLife 32.3%
- ディスプレイDevice 22.7%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1.89兆円の大企業
- 平均勤続20.1年と定着率が高い
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 53.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

782万円

電気機器内 69位/225社

平均年齢

44.5歳

電気機器内 75位/225社

平均勤続

20.1年

電気機器内 24位/225社

女性管理職

4.7%

電気機器内 102位/182社

男性育休

93.3%

電気機器内 53位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: AQUARIUM×ART átoa × シャープ株式会社 神

